実技練習 頚椎順方向

順方向の痺れ 実技練習 ①

頚椎損傷による左Tyll上腕から手背部までの痺れとTylll肩甲部から前腕までの痺れ

処方のポイント

- ・横のつなぎ(連接)
- ・縦ラインの補強
- ・つなぎの為に連接をしたポイントの相輔
- ・五行の出発AyⅢの増流処置・牽引瀉法

順方向の痺れ 練習 ①

頚椎損傷による左Tyll上腕から手背部までの痺れとTylll肩甲部から前腕までの痺れ

処方

- (1) lAyIII/a
- (2) lAyII/a
- (3) ITyII/a/6+3+c
- (4) lTyIII/a+bc/bc+6+3

3

~順方向の痺れ ①~

治療1 横のつなぎ

連接 (1) rTxI/1:a

(2) **ITxIII/1:a**

(3) rAxIII/a:a

(4) rAxI/b:a+bc

相輔 (1) rAxI/b:(a)

(2) rTxI/1:(a)

(3) rAxIII/a:(a)

(4) rTxII/2:(a+bc)

~順方向の痺れ ①~

治療2 縦ラインの補強

補強

(3) **母** ITxIII/1:(6+3+c)

父 rTxI/1:(6+3+c)

(4) 母 rTxI/1:(bc+6+3)

父 rAxII/2:(bc+6+3)

~順方向の痺れ ①~

治療3 AyIIIの増流処置と牽引瀉法

増流処置

(1) 母 ITyII/0:6

父 ITyIII/0:6

牽引瀉法

(1) $\frac{1}{4} = \frac{1}{2} =$

実技練習 腰椎順方向

順方向の痺れ 実技練習 ②

腰椎損傷による左腰、坐骨部の痛み(AyIII、AyII)と、 左大腿部から第3・4趾(Ayll)および下腿前側(Ayl) までの痺れ

処方のポイント

- ・横のつなぎ(連接)
- 縦ラインの補強
- ・つなぎの為に連接をしたポイントの相輔
- ・五行の出発AyⅢの増流処置・牽引瀉法

順方向の痺れ 練習②

腰椎損傷による左腰、坐骨部の痛み(AyIII、AyII)と、 左大腿部から第3・4趾(Avll)および下腿前側(Avl) までの痺れ

- 処方 (1) lAyIII/4+bc
 - (2) 1AyII/4+bc+d/6+3+c+d
 - (3) lAyI/a/6+3

~順方向の痺れ ②~

治療1 横のつなぎ

(1) rTxI/1:4+bc連接

(2) ITxIII/1:4+bc+d

(3) rTxII/2:a

(1) rAxI/b: (4+bc)相輔

(2) rTxI/1:(4+bc+d)

(3) rAxII/2:(a)

~順方向の痺れ ②~

治療式2 縦ラインの補強

補強

- (2) 母 rAxI/b:(6+3+c+d)父 rAxIII/a:(6+3+c+d)
- (3) 母 rAxIII/a:(6+3) 父 rTxII/2:(6+3)

~順方向の痺れ ②~

治療3 AyIIIの増流処置と牽引瀉法

増流処置

(1) 母 ITyII/0:6 父 ITyIII/0:6

牽引瀉法

(1) **IAyIII/0:3+c!**

実技練習 頚椎逆回転

逆方向の痺れ 実技練習

頚椎損傷後、左手〜指に陽経全体の重みと 陰経全体の痺れ

処方のポイント

相対的虚症→逆方向の痺れ→ AyⅢより逆方向に実のラインを連接→ 順方向にゴミを掻き出す為に再度別の 手技でTy I まで連接

14

逆方向の痺れ 練習

頚椎損傷後、左手〜指に陽経全体の重みと 陰経全体の痺れ

処方 逆

- (1) lAyIII/a
- (2) ITyI/a
- (3) lTyIII/a
- (4) lTyII/a

15

~逆方向の痺れ~

治療1 行きの連接

連接(臓腑通治)

- (1) rTxI/1:a
- (2) rAxII/2:a
- (3) rAxI/b:a
- (4) rAxII/2:a

16

~逆方向の痺れ~

治療2 戻りの連接(掻出し)

連接(同名)

- (4) lAyII/0:a
- (3) lAyIII/0:a
- (2) lAyI/0:a

~逆方向の痺れ~

治療3 AyIIIに対して

増流処置

(1) 母 ITyII/0:6 父 ITyIII/0:6

牽引瀉法

(1) $\frac{1}{1}$ $\frac{1}{1}$

実技練習 順逆複合型

複合型の痺れ 実技練習

頚椎損傷後、左拇指・小指握力低下、 左Tyll前腕から第3指までの重だるさと痺れ、 左Txll手首から指の痺れ

処方のポイント

- ・握力低下は逆方向陽経に実が溜まり、さらに 進行して陰経にも実が溜まった結果の症状
- ・Ty II (陽経)の第3指までの痺れは、順方向の痺れ
- ・TxⅡの痺れは、TyⅡに重みがあるので相対的虚の 痺れと、順方向の痺れの両方が重なっている可能性 がある

22

複合型の痺れ 実技練習

頚椎損傷後、左拇指・小指握力低下、 左Tyll前腕の重だるさと第3指までの痺れ、左Txll 手首から指の痺れ

処方

逆

順

- (1) lAyIII/a
- (7) | AyII/a
- (2) |TyI/a
- (8) |TyII/a+d/6+3+c+d|(9) ITxII/a+d/6+3+c+d
- (3) ITyIII/a (4) ITyII/a
- (5) |TxI/a
- (6) |TxIII/a

21

23

~複合型の痺れ~

治療1 逆方向の痺れ治療

行き 連接(臓腑通治) 戻り 連接(同名)

(1) rTxI/1:a

(4) |AyII/0:a

(2) rAxII/2:a

(6) |AyII/2:a

- (3) rAxI/b:a
- (3) |AyIII/0:a
- (4) rAxIII/a:a
- (5) |AyIII/3:a
- (5) rAxII/0:a
- (6) rAxI/0:a
- (2) lAyI/0:a

~複合型の痺れ~

治療2 順方向の痺れ治療

連接

相輔

- **(1)** rAxI/b:(a)
- (8) rAxIII/a:a+d
- rTxI/1:(a)
- (9) rAxIII/0:a+d
- (8)(9) rAxIII/a:(a+d)

補強

- (8) 母 ||TxIII/1:(6+3+c+d)
 - 父 rTxI/1:(6+3+c+d)
- (9) 母 rTxI/0:(6+3+c+d)
 - 父 |TxIII/0:(6+3+c+d)

~複合型の痺れ~

治療3 AvIIIに対して

増流処置

(1) 母 ITyII/0:6

父 ITyIII/0:6

牽引瀉法

(1) $\frac{1}{3}$ IAyIII/0:3+c!

実技練習 PHN

PHN 実技練習

帯状疱疹後神経痛、T6~T10の左胸背部(前側まで)の触れない痛み

処方のポイント

- ・免疫力の増強
- ・知覚障害の範囲のAyIIの範囲を連接・相輔
- ・神経破壊の範囲を連接・相輔・補強
- ・神経破壊範囲のラインの増流処置と牽引瀉法

26

PHN 実技練習

帯状疱疹後神経痛、T7~T10の左胸背部(前側まで)の触れない痛み

処方

- (1) |AyIII/c+a/c+a
- (2) |AxIII/c+a/c+a|
- (3) |AyIII/T7~T10/T7~T10
- (4) |AyII/T7~T10/T7~T10
- (5) $AyI/T7 \sim T10/T7 \sim T10$

27

~PHN~

治療1 連接と相輔

連接 (1)(3) rTxI/1: c+a+T7~T10

(2) rTxII/0:c+a

(4) ITxIII/1:T7~T10

(5) rTxII/2: T7~T10

相輔 (1)(2)(3) rAxI/b:(c+a+T7~T10)

(4) $rTx1/1: (T7 \sim T10)$

(5) $rAxII/2:(T7 \sim T10)$

※相輔(4)は、最初に行ってから(1)(2)(3)(5)に入っても可。

~PHN~

治療2 補強

補強 (4) 母 rAxI/b:(T7~T10)

父 rAxIII/a:(T7~T10)

(5) 母 rAxIII/a:(T7~T10)

父 rTxII/2:(T7~T10)

(1)(3) 母 rTxII/2:(c+a+T7~T10)

父 |Tx/III/1:(c+a+T7~T10)

(2) 母 |Tx/III/0:(c+a)

父 rTxII/0:(c+a)

※効率を考えて順序を並び替えています

~PHN~

治療3 神経破壊の範囲の増流処置・牽引瀉法

増流処置 3

牽引潟法

(3) 母 |AyI/0:6 父 |AyIII/0:6

(3) |AyII/0:3 !

(4) 母 | AyIII/0:6 父 | TyII/0:6 (4) lAyI/0:3!

(5) 母 |TyII/0:6 父 |TyIII/0:6 (5) |AyIII/0:3!

実技練習 CRPS

CRPS(regional) 実技練習

左足関節捻挫後に、足関節~足部に腫張と痛みが発生。1ヶ月後も足関節から趾に触れると火傷をしたような痛みが走る、左外果周囲から足背、足底に腫れ、第3・4・5趾が細くなっている。 (AyIII・AxIII・AyII・AxII)

処方のポイント

神経破壊の範囲を連接・相輔・補強

32

CRPS(regional) 実技練習

左足関節捻挫後に、足部に腫張と痛みが発生。1ヶ月後も足関節から趾に触れると火傷をしたような痛みが走る、左外果周囲から足背、足底に腫れ、第3・4・5趾が細くなっている。(Aylli・Axlli・Ayll・Axlli)

処方

- (1) lAyIII/a+bc+c+d/a+bc+c+d
- (2) 1AxIII/a+bc+c+d/a+bc+c+d
- (3) 1AyII/a+bc+c+d/a+bc+c+d
- (4) lAxII/a+bc+c+d/a+bc+c+d

33

~CRPS~

治療1 神経破壊範囲の連接・相輔

連接 (1) rTxI/1: a+bc+c+d

(2) rTxII/0:a+bc+c+d

(3) lTxIII/1:a+bc+c+d

(4) rTxI/0: a+bc+c+d

相輔 (3)(4) rTxI/1:(a+bc+c+d)

(1)(2) rAxI/b: (a+bc+c+d)

34

~CRPS ~

治療2 神経破壊範囲の補強

補強

- (1) 母 rTxII/2:(a+bc+c+d)
 - 父 ITxIII/1: (a+bc+c+d)
- (2) **母** ITxIII/0: (a+bc+c+d)
- (3) 母 rAxI/b:(a+bc+c+d)
 - 父 rAxIII/a: (a+bc+c+d)
- (4) 母 rAxIII/0: (a+bc+c+d)
 - 父 rAxI/0:(a+bc+c+d)

~CRPS ~

※ 治療3 神経破壊範囲の増流処置・牽引瀉法

増流処置

牽引潟法

- (1) 母 | TyII/0:6
 - 父 ITyIII/0:6
 - 6 (1) lAyIII/0:3!
- (2) 母 lTyIII/3:6
 - 父 ITyII/3:6
- (2) IAyIII/3:3!
- (3) 母 lAyI/0:6
 - 父 lAyIII/0:6
- (3) 1AyII/0:3!
- (4) 母 lAyIII/3:6
 - 父 rAxI/3:6
- (4) IAyII/2:3!

実技練習 三叉神経痛

三叉神経痛 実技練習

左上奥歯に噛むとビリッとした激痛。鼻の左脇 から左口角にかけて触ると悪化する痛み。

処方のポイント

- ・アトラスのC 脳幹部bc 移行部c 表面d
- ・症状のラインまでbc部にて横のつなぎを行う
- ・症状範囲のラインを連接・相輔・補強

38

三叉神経痛 実技練習

左上奥歯に噛むとビリッとした激痛。鼻の左脇 から左口角にかけて触ると悪化する痛み。

処方

- (1) lAyIII/bc+c+a/bc+c+a
- (2) lAxIII/bc+c+a/bc+c+a
- (3) lAyI/bc+c+d/bc+c+d
- (4) lTyI/bc+c+d/bc+c+d

39

~三叉神経痛~

治療1 連接と相輔

連接相輔

- (1) rTxI/1:bc+c+a (1)(2) rAxI/b:(bc+c+a)
- (2) rTxII/0:bc+c+a
- (3) rAxII/2:(bc+c+d)
- (3) rTxII/2:bc+c+d (4) rAxII/2:bc+c+d
- (4) ITxIII/1:(bc+c+d)

~三叉神経痛~

治療2 補強

補強

- (1) **母** rTxII/2:(bc+c+a)
 - 父 ITxIII/1:(bc+c+a)
- (2) 母 lTxIII/0:(bc+c+a)
 - 父 rTxII/0:(bc+c+a)
- (3) 母 rAxIII/a:(bc+c+d)
 - 父 rTxII/2:(bc+c+d)
- (4) 母 rAxII/2:(bc+c+d)
 - 父 rAxI/b:(bc+c+d)

~三叉神経痛~

※ 治療3 AxIII・AyIIIの増流処置・牽引瀉法

増流処置

牽引潟法

- (1) **母** lTyII/0:6
 - 父 ITyIII/0:6
- (1) IAyIII/0:3!
- (2) 母 ITyIII/3:6
 - 父 ITyII/3:6
- (2) IAyIII/3:3!

実技練習 「d」の補強

dの補強を用いた治療 練習①

右三叉神経痛 奥~表面の痛みに対して

処方 治療

(1) rAxIII/(d) → 母 左手のTxIII 父 左手のTxII

(2) rTxI/(d) \rightarrow 母 左手のAxI父 右手のAxII

(3) rAxII/(d) → 母 右手のAxIII

父 左手のAxI

dの補強を用いた治療 練習②

右三叉神経痛 さらに表面の痛みが残った場合に対して

処方 治療

(1) rTyI/(d) → 母 右手のAyII

父 左手のAyI

母 右手のAyIII (2) $rAyI/(d) \rightarrow$

父 右手のTyII